

一般教育訓練明示書

講座の名称	日本語教師養成講座		
実施方法	①通学（昼間・ 夜間 ） <u>（土日）</u> ②通信 スクーリング(回数 回)		
指定講座番号	1 7 0 1 5 — 1 5 2 0 0 1 — 7		
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 2010年 11月 16日	過去一年の講座実績 2018年 9月 30日まで	入講者数(累積) (5人) 修了者数 (4人)
訓練期間	11ヶ月	総訓練時間	330時間
1. 教育訓練目標			
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	日本国内外での日本語学習環境に適応する日本語教師を養成する。(公財)日本国際教育支援協会主催の「日本語教育能力検定試験」の合格を見据えたカリキュラムで授業を行う。試験対策だけでなく実践的な訓練を行い、よりレベルの高い日本語教育者を目指す。		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			
2. 教育訓練の内容			
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名	
【理論系科目】			
言語学	21 時間		
文法	33 時間	考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法	
語彙意味	21 時間		
文字表記	15 時間	教師用日本語教育ハンドブック②新表記	
対照言語学	15 時間		
音声学	30 時間	日本語の音声入門	
多文化共生社会と日本語教育	6 時間		
日本語史	9 時間	日本語の歴史	
社会言語学	9 時間	日本語は「空気」が決める社会言語学入	
【実技系科目】			
教授法概論	33 時間	日本語教授法入門 異文化理解と情報 みんなの日本語 初級 I 本冊	
初級指導法	27 時間		
実践教授法	15 時間	みんなの日本語初級 II 本冊	
中上級指導法	24 時間	テーマ別中級から学ぶ日本語	
評価法	21 時間		
【教育実習】			
初級実習	18 時間		
中上級実習	18 時間		
【検定対策】			
	15 時間		
3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)			
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	中学生レベルの日本語の理解と会話		
③その他			

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 昨年度内の受講修了者数	4	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	4	人	受験率(②/①)	100	%
③ ②のうち合格者数	3	人	合格率(③/②)	75	%
④ 上記②・③の回答者数	4	人			
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数		4	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	3	人	②A: 就業者計	3
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 学生	0	人	②B: 非就業者計	1
	5 求職中	1	人		
	6 その他(主婦、無職等)	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	4
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 円滑な転職に役立つ	2	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1
	2 希望の職種・業界で就職できる	1	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	1	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	3	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	4
	2 おおむね満足	1	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	テキスト内から小テストを実施し、習得度を確認。定期的に担当講師が弱点補強指導をする。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数					
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
105回以上の授業科目に出席し、かつ修了時のレポート課題を提出して合格した者を修了とする。修了者には「日本語教師養成講座修了証書」を発行する。修了年月日は、講座開始年の翌年9月講座終了日とする。					

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法																															
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票および必要に応じて個別相談																														
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	試験情報の開示、および願書作成																														
8. その他の事項																															
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	一般財団法人 北國新聞文化センター (代表者名: 宮村 慎一郎)																														
住所及び連絡先	石川県金沢市南町2番1号 TEL 076-260-3535																														
施設名称及び施設長名	一般財団法人 北國新聞文化センター (施設長: 宮村 慎一郎)																														
住所及び連絡先	石川県金沢市南町2番1号 TEL 076-260-3535																														
給付制度担当部署・者	一般財団法人 北國新聞文化センター 金沢本部教室 (担当者: 塩田)																														
連絡先	TEL 076-260-3535																														
一般教育訓練経費 支払い方法	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)</td> <td style="text-align: right;">590,084 円</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%;">① 一括払</td> <td>① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>② 分割払</td> <td>② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right;">590,084 円</td> </tr> <tr> <td>③ 両方可能</td> <td style="text-align: right;">(うち、必須教材費 19,844 円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>① 副読本代 (税込額)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>③ 施設維持費 (税込額)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3. 総額 (1+2) (税込額)</td> <td style="text-align: right;">590,084 円</td> </tr> </table>	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		590,084 円	① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	590,084 円	③ 両方可能	(うち、必須教材費 19,844 円)		2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円		① 副読本代 (税込額)	0 円		② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	0 円		③ 施設維持費 (税込額)	0 円		④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円	3. 総額 (1+2) (税込額)		590,084 円
1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		590,084 円																													
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円																													
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	590,084 円																													
③ 両方可能	(うち、必須教材費 19,844 円)																														
2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円																													
	① 副読本代 (税込額)	0 円																													
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	0 円																													
	③ 施設維持費 (税込額)	0 円																													
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円																													
3. 総額 (1+2) (税込額)		590,084 円																													

[特記事項]

--